

## 平成19年度 事務事業評価表

所属 03080000

総務部 総務課

事務事業	155201 かつしかさくら祭り助成					
	事業区分	経常事業	施策体系	1552	レクリエーション	
区分	評価者	所管課長	存廃判断	可	NPO協働	否
	***		***		***	
対象	区民439,942人(平成18年4月1日現在、外国人含む)					
事務事業意図	こどもからお年寄りまで、区民に親しまれ、一日中楽しく過ごせる催しにする。 区民と区内の各種団体とのコミュニケーションを深める。					
事務事業手段	平成5年度より助成開始。区役所桜通りの桜の木の下で、こどもからお年寄りまで楽しく過ごす「ふれあいの場」としてイベントを実施する。 日時 4月の第1日曜日 午前11時から午後3時まで 場所 立石さくら通り(葛飾区立石5-13-1区役所隣り) 主催者 「かつしかさくら祭り」実行委員会(事務局:葛飾区職員労働組合) 助成金 委託料(イベントショー・会場設営・ミニSL)					
根拠法令	なし					
現状と課題	平成2年度から実施している本まつりも、各模擬店でデポジット方式によって、排出されるごみの飛散や減量に取り組み、地域や区民に対して環境問題を提起するなど環境配慮型イベントとして定着している。					
成果・活動指標	成果指標1:参加人数(概算) 目標:21年度で55000人 活動指標1:協賛団体数 活動指標2:模擬店出店数					
目標達成状況			平成17年度	平成18年度	平成19年度	
	成果指標1 [人]	予定	55,000.00	55,000.00	55,000.00	
		実績	30,450.00	48,000.00		
	成果指標2 [ ]	予定				
		実績				
	活動指標1 [団体]	予定	48.00	48.00	48.00	
		実績	47.00	46.00		
	活動指標2 [店]	予定	52.00	52.00	52.00	
		実績	52.00	50.00		
	トータルコスト (千円)	予定		1,256	1,253	
実績		1,172	1,250			
総合評価	継続。多くの区民が楽しみにしている桜の時期のお祭りであり、「区民と創る元気なかつしか」の実現に向けて引き続き支援するべきである。					
事業評価	事業の必要性	はい。区役所周辺を会場として、多くの区民が桜に親しめる機会を提供するためにさまざまな団体が協力して実施するお祭りを支援することは、「心ふれあう住みよいまちづくり」を基本構想の主要課題とする本区の方針に合致するものである。				
	民間活用	実施困難。助成は区が行うものであり、民間活用にはなじまない。				
	成果向上余地	いいえ。お祭りの形態として定着している。				
	経費削減余地	あまりない。お祭りの形態として定着している。				

# コスト分析表

年 度 平成19年度

所 属 03080000

事務事業 155201

総務部 総務課

かつしかさくら祭り助成

事業期間 平成17年度 ~ 平成19年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0	0		
		都道府県支出金	(2)		0	0		
		地方債	(3)		0	0		
		その他	(4)		0	0		
		一般財源	(5)		1,247	1,246		
	直接費	事業費	(6)		1,160	1,160		
	職員人件費	人件費	(7)		87	86		
		再雇用職員分	(8)		0	0		
		(職員数：賦課)	(9)		0.01	0.01		
		(職員数：配賦)	(10)					
		職員数合計(9)+(10)	(11)		0.01	0.01		
	調整額	間接費	(12)		0	0		
		(加算)減価償却費	(13)		0	0		
		(加算)金利	(14)		0	0		
		(加算)退職給与引当	(15)		9	7		
		(控除)コスト対象外	(16)		0	0		
		(控除)雑収入	(17)		0	0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)		9	7			
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)			1,256	1,253		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0			
		都道府県支出金	(21)	0	0			
		地方債	(22)	0	0			
		その他	(23)	0	0			
		一般財源	(24)	1,163	1,243			
	直接費	事業費	(25)	1,080	1,160			
	職員人件費	人件費	(26)	83	83			
		再雇用職員分	(27)	0	0			
		(職員数：賦課)	(28)	0.01	0.01			
		(職員数：配賦)	(29)					
		職員数合計(28)+(29)	(30)	0.01	0.01			
	調整額	間接費	(31)	0	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0	0			
		(加算)金利	(33)	0	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	9	7			
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0			
		(控除)雑収入	(36)	0	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	9	7				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	1,172	1,250				

## 平成19年度 事務事業評価表

所属 05040000

地域振興部 地域振興課

事務事業	155202 区民保養施設提供事業					
	事業区分	経常事業	施策体系	1552	レクリエーション	
区分	評価者	所管課長	存廃判断	可	NPO協働	否
	***		***		***	
対象	区民全般 対象数 = 区民人口 = 439,942人 (H18.4.1現在)					
事務事業意図	区民保養施設が利用され、利用した区民が心身共にリフレッシュできている。					
事務事業手段	昭和55年度開始 民間の旅行者を活用して旅館の一部客室を確保し、区民に安価で提供する。旅館の利用申込受付業務について、旅行専門業者に委託している。はがき申込(公開抽選)の他、空室については電話申込も受付けており、土・日・休日を問わず、また、来庁することなく手続きが可能である。利用料金も現地で支払いである。平成18年度借上施設の内容は、借上施設数9施設(借上部屋数20室・定員105名)、利用料金は、ランク・人数別料金制をとっている。(3人利用で休前日8,000円から11,000円)					
根拠法令	葛飾区区民保養施設提供事業実施要綱					
現状と課題	平成15年度から、より安いコストでより良い施設を提供できるよう民間旅行者をプロポーザル方式により3年契約としている。宿泊施設については、毎年、利用状況、利用者アンケート等を参考に施設の入れ替えを実施している。部屋稼働率は横ばいから増加傾向にある。今後も、施設と借上部屋数の変更について常に見直していく。					
成果・活動指標	成果1: 部屋稼働率(%) = 部屋稼働数/部屋借上数 × 100 目標: 21年度 75% 成果2: 満足度(%) = 再度利用希望枚数/アンケートはがき総枚数 × 100 目標: 21年度 90% 活動1: 借上施設数、活動2: 借上部屋数					
目標達成状況	成果指標1 [ % ]	予定	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
		実績	75.00	75.00	75.00	
	成果指標2 [ % ]	予定	95.00	86.00	90.00	
		実績	67.70	78.10		
	活動指標1 [ 施設 ]	予定	9.00	9.00	9.00	
		実績	9.00	9.00		
	活動指標2 [ 部屋 ]	予定	24.00	20.00	20.00	
		実績	24.00	20.00		
	トータルコスト (千円)	予定		80,051	79,859	
		実績	93,835	79,808		
総合評価	改善。多くの区民に利用され、喜ばれるよう、保養施設を常に見直し、入れ替えするなどして、利用者の満足度を高めていく。					
事業評価	事業の必要性	はい。多くの区民が応募し、安価で保養施設を利用し、心身ともにリフレッシュしてもらう事業として必要性は高い。				
	民間活用	実施済。民間の旅行者を活用している。				
	成果向上余地	はい。区民ニーズや利用状況等を勘案し、保養施設の入れ替えなどを行い、新規利用者やリピーターを増やすなど、成果向上の余地がある。				
	経費削減余地	いいえ。平成18年度契約(プロポーザル方式による3年契約)において、提供部屋数を減らすなどの工夫を行っており、区民の満足度を考えると、現状からの経費削減は難しい。				

# コスト分析表

年 度 平成19年度

所 属 05040000

事務事業 155202

地域振興部 地域振興課

区民保養施設提供事業

事業期間 平成17年度 ~ 平成19年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0	0		
		都道府県支出金	(2)		0	0		
		地方債	(3)		0	0		
		その他	(4)		0	0		
		一般財源	(5)		79,691	79,579		
	直接費	事業費	(6)		76,211	76,139		
	職員人件費	人件費	(7)		3,480	3,440		
		再雇用職員分	(8)		0	0		
		(職員数：賦課)	(9)		0.40	0.40		
		(職員数：配賦)	(10)					
		職員数合計(9)+(10)	(11)		0.40	0.40		
	調整額	間接費	(12)		0	0		
		(加算)減価償却費	(13)		0	0		
		(加算)金利	(14)		0	0		
		(加算)退職給与引当	(15)		360	280		
		(控除)コスト対象外	(16)		0	0		
		(控除)雑収入	(17)		0	0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)		360	280			
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)			80,051	79,859		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0			
		都道府県支出金	(21)	0	0			
		地方債	(22)	0	0			
		その他	(23)	0	0			
		一般財源	(24)	93,475	79,528			
	直接費	事業費	(25)	90,155	76,208			
	職員人件費	人件費	(26)	3,320	3,320			
		再雇用職員分	(27)	0	0			
		(職員数：賦課)	(28)	0.40	0.40			
		(職員数：配賦)	(29)					
		職員数合計(28)+(29)	(30)	0.40	0.40			
	調整額	間接費	(31)	0	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0	0			
		(加算)金利	(33)	0	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	360	280			
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0			
		(控除)雑収入	(36)	0	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	360	280				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	93,835	79,808				

## 平成19年度 事務事業評価表

所属 05120000

地域振興部 産業経済課

事務事業	155203 ふれあいレクリエーション農園事業						
	事業区分	経常事業	施策体系	1552	レクリエーション		
区分	評価者	所管課長	存廃判断	可	NPO協働	可	
	***		***		***		
対象	一般区民 減少傾向にある。18年度(参加家族:548家族・実施農園:14園)						
事務事業意図	農産物の収穫体験を通して、収穫の喜びを知り、都市農業への理解が深まる。						
事務事業手段	<p>「平成元年度開始」区内農家の協力を得て、農産物の収穫体験を行う。</p> <p>【実施概要】電子申請と往復ハガキによる申し込み制で、人気のある野菜は2～4倍の競争率となる。なお、参加費については、収穫する野菜代を直接農家に振り込む方式をとっている。</p> <p>【募集方法】広報かつしかに実施予定を掲載し、往復はがきによる申込みを行う。募集区画数を応募数が上回る場合は抽選を行う。</p>						
根拠法令	なし						
現状と課題	農地面積の減少により、実施できる農園が少なくなっている。また、農地が水元地域に多く点在しているため、地域的に隔たりがある。また、農産物は、天候等により、その収穫量が左右され収穫できなくなってしまうこともあり計画的な運営が難しいことが課題である。(17年度は天候不順のため実施農園数減)						
成果・活動指標	成果指標1:参加家族数 目標:550家族以上の参加 活動指標1:実施区画数 目標:600区画の確保 活動指標2:実施農園数 目標:10農園の確保						
目標達成状況	成果指標1 [世帯]	予定	平成17年度	平成18年度	平成19年度		
		実績	650.00	650.00	550.00		
	成果指標2 [ ]	予定					
		実績	442.00	548.00			
	活動指標1 [区画]	予定	800.00	800.00	600.00		
		実績	495.00	629.00			
	活動指標2 [園]	予定	17.00	17.00	10.00		
		実績	8.00	14.00			
	トータルコスト (千円)	予定		2,195	2,135		
		実績	2,076	2,029			
総合評価	継続。区民が土に触れ、農業に親しむことで、都市農業への理解を深めることを目的としており、区民と農家を結ぶパイプ役として引き続き、区が実施すべき事業である。						
事業評価	事業の必要性	はい。区内の農地で、家族で農作物の収穫体験に参加ができる機会として好評であり、応募も多い。また区民の都市農業への理解を得る面でも貢献している。					
	民間活用	実施可能。一部民間委託が可能である。					
	成果向上余地	はい。団体利用も増えてきているので、団体割り当てを増やし、多くの区民が土に触れ収穫の喜びを体験する事で農業への理解を深め、事業の効果を上げる余地がある。					
	経費削減余地	いいえ。収穫時に必要な旗や名札等の消耗品費のためコストを下げる余地は無い。					

# コスト分析表

年 度 平成19年度

所 属 05120000

事務事業 155203

地域振興部 産業経済課

ふれあいレクリエーション農園事業

事業期間 平成17年度 ~ 平成19年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0	0		
		都道府県支出金	(2)		0	0		
		地方債	(3)		0	0		
		その他	(4)		0	0		
		一般財源	(5)		2,015	1,995		
	直接費	事業費	(6)		275	275		
	職員人件費	人件費	(7)		1,740	1,720		
		再雇用職員分	(8)		0	0		
		(職員数：賦課)	(9)		0.20	0.20		
		(職員数：配賦)	(10)					
		職員数合計(9)+(10)	(11)		0.20	0.20		
	調整額	間接費	(12)		0	0		
		(加算)減価償却費	(13)		0	0		
		(加算)金利	(14)		0	0		
		(加算)退職給与引当	(15)		180	140		
		(控除)コスト対象外	(16)		0	0		
		(控除)雑収入	(17)		0	0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)		180	140			
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)		2,195	2,135			
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0			
		都道府県支出金	(21)	0	0			
		地方債	(22)	0	0			
		その他	(23)	0	0			
		一般財源	(24)	1,896	1,889			
	直接費	事業費	(25)	236	229			
	職員人件費	人件費	(26)	1,660	1,660			
		再雇用職員分	(27)	0	0			
		(職員数：賦課)	(28)	0.20	0.20			
		(職員数：配賦)	(29)					
		職員数合計(28)+(29)	(30)	0.20	0.20			
	調整額	間接費	(31)	0	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0	0			
		(加算)金利	(33)	0	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	180	140			
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0			
		(控除)雑収入	(36)	0	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	180	140				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	2,076	2,029				

## 平成19年度 事務事業評価表

所属 06040000

環境部 環境課

事務事業	155204 区民農園維持管理					
	事業区分	経常事業	施策体系	1552	レクリエーション	
区分	評価者	所管課長	存廃判断	可	NPO協働	否
	***		***		***	
対象	区民農園の使用を希望する区民及び学校・児童施設・老人福祉施設等の団体。					
事務事業意図	土と触れ合い緑に親しみ、都市生活における自然と人との関わりを深める。					
事務事業手段	昭和50年度開始。区が農地所有者から無償貸与を受けた土地を整地し、外柵・水道・トイレ等を整備後、利用者に貸し出す。1区画約15㎡。使用料1か月500円。毎年11月に利用者を募集し、抽選により利用者を決定し、利用期間は毎年3月から翌々年1月まで(奇数年と偶数年で募集農園が異なる)。平成14年度から、募集区画数の一割程度を幼稚園、保育園優先利用枠として設定した。維持管理については、トイレ清掃、通路等の除草、生垣剪定などを行っている。 平成19年4月1日現在 25農園1377区画					
根拠法令	葛飾区区民農園条例同条例施行規則					
現状と課題	農園用地の提供の申し出があれば、需要を見極めたうえで積極的に借り受け区民農園として整備している。しかし、農園用地は所有者の事情により返還せざるを得ない場合があるため、区民農園事業を安定的に実施していくために、農園用地の確保が課題となっている。					
成果・活動指標	成果指標1：応募倍率(応募者数 ÷ 農園区画数(当該年度募集区画数)) 目標 21年度 2.2倍 活動指標1：貸し出し区画数(全農園区画数) 活動指標2：農園応募者数(奇数年・偶数年利用開始農園の各年度応募者数)					
目標達成状況	成果指標1 [ 倍 ]	予定	平成17年度 2.50	平成18年度 2.50	平成19年度 2.40	
		実績	2.48	2.46		
	成果指標2 [ ]	予定				
		実績				
	活動指標1 [ 区画 ]	予定	1,407.00	1,368.00	1,500.00	
		実績	1,324.00	1,377.00		
	活動指標2 [ 人 ]	予定	1,800.00	1,800.00	1,800.00	
		実績	1,790.00	1,680.00		
	トータルコスト (千円)	予定		16,219	22,009	
		実績	15,862	13,519		
総合評価	継続。区民が土と緑に親しみながら、都市農業への理解を深めることができる事業であることから、引き続き実施していく。利用希望者が依然として多く、農地の確保ができれば、積極的に開設を検討していく。					
事務事業評価	事業の必要性	はい。農地をはじめとした民有地の緑地が減少しているなか、区民に土に親しむ機会を提供し、区民ニーズも高く、良好な都市環境の形成・緑地の保全を図る本事業は必要である。今後は、高齢者の地域での活動の場としても期待されると考える。				
	民間活用	実施済。通路の除草、トイレ清掃、生垣剪定など、また、利用期間満了後の整地、ロープ張り等、業者に委託し実施している。				
	成果向上余地	どちらとも言えない。利用者にとっては、土と触れ合い緑に親しみ、自然と人とのかわりを深める機会となっはいるが、利用希望者が多く倍率は高めで推移しており、農地確保が困難であることから、これ以上の成果向上の余地はあまりない。				
	経費削減余地	いいえ。農園の維持管理経費については、生垣の剪定や通路の除草など必要に応じて最小限の業務委託にとどめており、また、簡易な修繕は職員が行っている。農園の定期的な巡回も必要であり、人件費についてもこれ以上の削減は困難である。				

# コスト分析表

年 度 平成19年度

所 属 06040000

事務事業 155204

環境部 環境課

区民農園維持管理

事業期間 平成17年度 ~ 平成19年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度		
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0		
		都道府県支出金	(2)	0	0		
		地方債	(3)	0	0		
		その他	(4)	8,035	8,695		
		一般財源	(5)	7,554	12,754		
	直接費	事業費	(6)	9,325	14,569		
	職員人件費	人件費	(7)	6,090	6,880		
		再雇用職員分	(8)	0	0		
		(職員数：賦課)	(9)	0.70	0.80		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)	0.70	0.80		
	調整額	間接費	(12)	174	0		
		(加算)減価償却費	(13)	0	0		
		(加算)金利	(14)	0	0		
		(加算)退職給与引当	(15)	630	560		
		(控除)コスト対象外	(16)	0	0		
		(控除)雑収入	(17)	0	0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)	630	560			
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)	16,219	22,009			
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0		
		都道府県支出金	(21)	0	0		
		地方債	(22)	0	0		
		その他	(23)	7,288	8,290		
		一般財源	(24)	7,944	4,739		
	直接費	事業費	(25)	9,422	7,219		
	職員人件費	人件費	(26)	5,810	5,810		
		再雇用職員分	(27)	0	0		
		(職員数：賦課)	(28)	0.70	0.70		
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	0.70	0.70		
	調整額	間接費	(31)	0	0		
		(加算)減価償却費	(32)	0	0		
		(加算)金利	(33)	0	0		
		(加算)退職給与引当	(34)	630	490		
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0		
		(控除)雑収入	(36)	0	0		
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	630	490			
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	15,862	13,519			